

急患診療センターを 上手に利用しましょう

急患診療センターの現状



近年、軽い症状でも、休日や夜間に急患診療センターを受診する方が増えてきています。このため、急患診療センターが混み合い、重症で緊急性のある病気の子どもたちへの対応が遅れてしまうことが懸念されています。

重症、あるいは緊急性のある病気の子どもたちが、優先的に診察してもらうために、保護者の方は子どもの状態をしっかりと把握して、急がなくてもよい場合には自宅で様子を見て、翌日にかかりつけの先生に診察してもらいましょう。

平成27年4月

福岡市
福岡市医師会
福岡地区小児科医会



かかりつけ医で早めの受診を

かかりつけの先生であれば、ふだんの体調や病歴なども知っている上で診察してもらえます。気軽に何でも相談できる「かかりつけ医」をもち、早めの受診を心がけましょう。

裏面では、こどもが「熱があるとき」、「お腹が痛いとき」、「皮膚に発しんがでたとき」の対応について、説明しています。自宅で様子を見て、翌日のかかりつけ医受診でよい場合、夜間や休日でも急いで急患診療センターを受診した方がよい場合などを記載しています。急患診療センター受診の参考にしてください。

困ったときに利用できます

○小児救急医療電話相談

こどもの病気、ケガ、薬、応急処置などに関する相談に、看護師または小児科医が対応します。

電話 #8000 または 092-661-0771

受付時間 平 日:19:00~翌朝7:00

土曜日:正午~翌朝7:00

日祝日:一日中(翌朝7:00まで)

○おかあさんのための救急&予防サイト こどもの救急

夜間や休日など、病院の診療時間外に、病院を受診したほうがいいか判断の目安がわかります。

(公益社団法人 日本小児科学会が運営するサイトです)

<http://kodomo-qq.jp/>



熱があるとき



急な発熱でも、重篤な病気はまれです。

家庭での対処のポイント

- ・38度以上の発熱があるとき、熱の状態と熱以外の症状をよくみましょう(嘔吐、食欲があるか、息苦しさはないか、呼びかけるときちゃんと反応するか、機嫌はどうか、よく眠れるか等)
- ・水分の補給(湯冷まし、麦茶、イオン飲料など)はしっかりと行ってください

しばらく様子を見てもよいとき

- ・水分や食事がとれている
- ・熱があっても夜は眠れる
- ・あやせば笑う
- ・遊ぼうとする
- ・それほど機嫌は悪くない
- ・発熱以外の重い症状がない
- ・顔色はいつもと変わらない

早めに受診したほうがよいとき

- ・生後3ヶ月未満の赤ちゃんに38℃以上の熱がある
- ・嘔吐や下痢をくりかえし、ぐったりしている
- ・はじめてけいれんを起こした
- ・顔色が悪く、あやしても笑わない
- ・眠ってばかりいる(呼びかけてもすぐに眠ってしまう)
- ・激しく泣き、あやしても泣きやまないでぐずっている
- ・夜も眠らず機嫌が悪い
- ・呼吸の様子がおかしい(不規則、胸がペコペコくぼむ、鼻の穴がヒクヒクする)

お腹が痛いとき

腹痛の多くは便秘です。

家庭での対処のポイント

- ・トイレに行かせて見ましょう
- ・腹痛が軽い時は、無理に食べさせないで水分を少しずつ飲ませて様子を見ましょう
- ・「の」の字を描くようにやさしくマッサージしてあげると少し楽になります

しばらく様子を見てもよいとき

- ・すぐに軽くなって我慢ができる痛みになった、顔色も悪くない
- ・浣腸や排便をするとおさまって、機嫌が良い



早めに受診したほうがよいとき

- ・ぐったりして泣いてばかりいる
- ・おなかをかがめて痛がる
- ・歩けないほどおなかが痛い
- ・ちょっとおなかをさわっただけで痛がる
- ・嘔吐や激しい下痢、血便をともっている
- ・陰囊(睾丸部分)が腫れて色が変わっている
- ・顔色が悪い状態が続いている

皮膚に発しんがでたとき

発しんとは、体の表面にできたブツブツや色の変化のことです。

家庭での対処のポイント

- ・かゆみが強いときには、冷たいタオルなどをあてて、冷やしてあげてください
- ・ブツブツが出る直前に薬を飲んでいたら、その薬は飲ませないで、かかりつけ医に相談しましょう

しばらく様子を見てもよいとき

- ・かゆみや痛みが強くない
- ・他の症状(発熱、咳き込み、息が苦しそう、激しい下痢・嘔吐)がない
- ・顔色がよく、元気がある
- ・発しんのところを冷やしたら、かゆみや赤みが軽くなった

早めに受診したほうがよいとき

- ・顔や口唇が腫れぼったい
- ・息苦しく、声がかすれてきた
- ・高熱をとめない、元気がない
- ・発しんだけでなく、顔や四肢、関節などが腫れている
- ・かゆがって、あるいは不機嫌で眠れない

